

# 企業版ふるさと納税で育む循環型林業

～ 人口最少県の小さな町が挑む官民共創の新しいカタチ ～

鳥取県日南町

# 日南町の紹介



人口

3,742人 (R7.11.30現在)

面積

341km<sup>2</sup>

高齢化率

55.1% (R7.11.30現在)

2019：SDGs未来都市選定

2020：2050年ゼロカーボンシティ宣言

2021：内閣府・地方創生SDGs金融表彰

総務省・ふるさとづくり大賞

NIKKEI脱炭素アワード

2022：行革甲子園 審査委員長特別賞

2025：住みたい田舎ベストランキング 総合9位

※人口5千人未満

中国山地の真ん中に位置する、**人口約4千人**、面積の**約9割が森林**の小さな町。

人口最少県・鳥取の中でも**最も高齢化**が進み、まさに日本が直面する課題の“最前線”に立つ町。

森林の荒廃、林業の担い手不足、下流域への影響—

多くの地域が抱える課題に対し、日南町は「**共に育てる**」という発想で挑戦しています。

# 日南町の「循環型林業」の仕組み

植える→育てる→伐る→使う→また植える。終わらない森づくりのサイクル。  
このサイクルを、企業様と一緒に加速させています！



日南町樹木育苗センター



カラマツ苗木



- ハイブリッド型苗木生産 (人工光&自然光)
- カラマツ苗木など年間約1万本
- 出荷期間は最短6ヵ月(通常2年)

中四国地方・初導入  
スパイダー(4輪多関節型作業機械)



ハーベスタ作業

# 森が人を育て、人が森を守る

## 全国初・町立林業アカデミー

- 定員12名、卒業生総数**59人**(就職先:町内1/3、町外2/3)



町に残る人、  
町を離れる人  
どちらも、  
“森の応援団”



## 子どもから大人までの森林教育

- 生まれた瞬間から森とつながる(←木のおもちゃプレゼント)
- 森は、日南町のもう一つの教室(←森の保育園、大人向け森林教育など)



## SDGs教育旅行

- コロナ禍をきっかけに始まったSDGs教育旅行。
- 2021年以降、**延べ2千人以上**。  
町そのものが学びのフィールドに。



林業アカデミーから生まれる次世代の担い手、森とともに育つ子どもたち。  
森が人を育て、人が森を守る。それが日南町の未来です。

# 企業版ふるさと納税との連携

- 企業版ふるさと納税は、単なる寄附ではなく、“一緒に森を育てる投資”。
- 企業様と日南町双方が、共通価値（環境価値・地域価値）を得るサイクル。



# 500万円で、東京ドームを森に変える

- 森づくりの価値は感覚ではなく、数字で示す。企業様に対しては、「**どれだけ脱炭素に貢献するのか**」具体的な数値を提示。
- 企業様は、**自社の脱炭素目標等との関係を一目で把握**できるため、寄附規模を検討するに当たっての判断材料となる。

## <“新植”によるCO<sub>2</sub>吸収量>

| 寄附額   | 植栽面積                              | 植栽本数     | 伐採までのCO <sub>2</sub> 吸収量 |
|-------|-----------------------------------|----------|--------------------------|
| 100万円 | 約 1ha                             | 約 3,000本 | 約 840トン                  |
| 300万円 | 約 3ha                             | 約 9,000本 | 約2,520トン                 |
| 500万円 | 約 5ha<br><small>※東京ドーム1個分</small> | 約15,000本 | 約4,200トン                 |

加えて、例えば、**寄附額100万円**  
の場合



社員の約〇年分

【人】に置き換えた効果】

2,625人分



【車】に置き換えた効果】

365台分



【世帯】に置き換えた効果】

129世帯分

# フォローアップ

➤ 企業様と町が“森の成長”を一緒に見届けることにより、森を介して“関係人口”になる。

▼町の募集パンフレットへの掲載

▼社員の自然・林業体験の受け入れ

## 寄附企業様ご紹介



プロジェクト名：SDGsによる持続可能な共生・協働の森整備事業



### 広島建設 セナリオハウス

#### 広島建設株式会社様コメント

当社は千葉県・東京都・埼玉県・茨城県の一部のエリアを商圏に、注文住宅・不動産・大型施設等を展開する建設会社です。

SDGsの一環とした森林事業への取り組みを模索していた中、当社の事業にご支援を頂いている株式会社オロチ様から、当社が使用する原木の主な産地である日南町の取り組みをご紹介頂き、このたびは日南町への企業版ふるさと納税による寄附を選定させて頂きました。木造建築を担う企業として日南町の取り組みを通じ、日本の森林事業や木材産業の発展、さらにその事業を担う人財の育成においても微力ながら貢献していくことができると考えております。



#### 関連 SDGsゴール



### <広島建設様のコメント>

- 木造建築を担う企業として、日南町の森を通じて日本の林業の未来に貢献したい。

自然環境は、  
私たちが世代を超えて守り、  
共に育てる  
“社会的共通資本”である。

宇沢 弘文（経済学者）

宇沢氏が学生時代に過ごした「永福寺」

